



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第20号
【発行日】平成29年8月31日
【連絡先】022-296-8104
【文責】副校長 中澤宏一

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

「 夏休み学習会 」

1年生では、夏休み中に、自己の学習課題を解決することを目指して、「夏休み学習会」を行いました。併設校の高校2年生8名の協力を得て、主に、英語と数学の学習に取り組みました。6日間実施し、約30名の生徒が先輩にヒントを与えてもらいながら充実した時間を過ごしました。

仙台二華中学校・高等学校ならではの、志の高い学習会になったことが、下で紹介する参加者アンケートからもうかがえます。

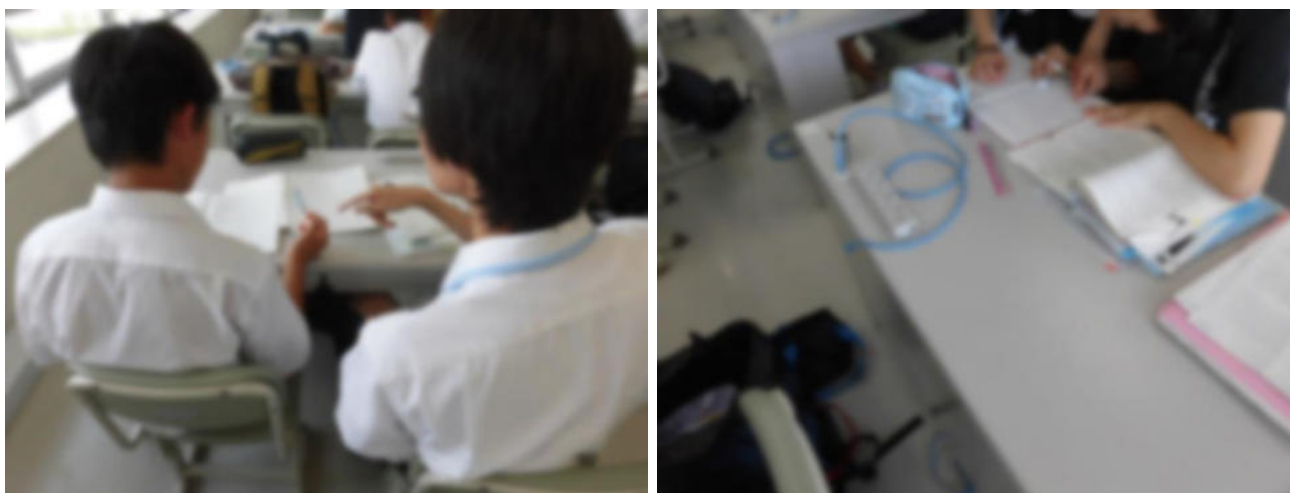
「参加した感想から」

- ・部活などもあり、長時間の勉強が難しかったのですが、先輩たちが1時間という短い時間内で適切なアドバイスをくれたので、学習会はとても良かったです。しかも、ちょっとした疑問でも、先輩が分かりやすく教えてくれるので、すごく良い環境だったと思います。
- ・とても分かりやすく説明していただいたので、分かりやすかったです。また、私が理解できていない部分はさらに細かく教えてくださり、しっかり理解することができました。理解できると勉強は楽しくなるので、これからも学習をがんばっていきたいです。
- ・ぼくは、この学習会がとても貴重な体験だと思いました。なぜなら、ふだん、あまりあう機会のない高校の先輩に勉強を教えていただけたからです。質問できる回数が少なかったのも、次回があるのであれば、また参加して積極的に質問したいと思いました。
- ・授業での内容や宿題で分からなかったところを質問し、解決できたので、毎회가とても楽しい1時間でした。また、先輩の話がとても分かりやすく、ずっとあった、モヤモヤが無くなるような感じでした。

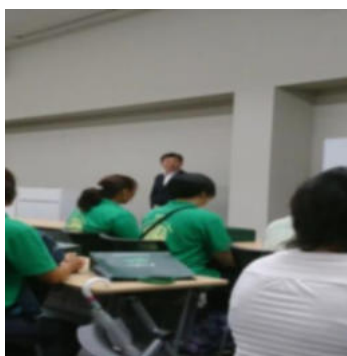


「時間をとってくれた先輩方へ」

- ・お忙しい中、僕達の為に時間をつくって下さり、ありがとうございました。僕は、先輩方の「教える力」にあこがれました。僕は、先輩に教えてもらった知識を活用し、先輩のようになりたいです。
- ・部活や勉強で、中学校1年生よりもはるかに忙しい中、足を運んで、さらにアドバイスをいただき、ありがとうございます。どんなことでも、分かりやすく、しかも優しく教えていただきました。僕も教える側になった時は、先輩方のように教えたいと思います。本当にありがとうございました。
- ・お忙しい中、私達のために時間を割いていただきありがとうございました。勉強を教えていただく他、あこがれの先輩と6日過ごすということ自体が良い刺激になったと思います。私は、この6日間を通して勉強も部活も両立できる、先輩のようになりたいという思いを再確認しました。



「 第65回 日本PTA全国研究大会 仙台大会 」



8月25日（金）26日（土）に、標記の大会が仙台市内で行われました。本校PTAは、澁谷会長を先頭に、特別第2分科会を運営しました。多くの保護者の方々がスタッフや参加者として協力してください、「支援される側から支援する側へ さらに一步踏み出した子どもたち」を研究課題に実りのある研修を行いました。

全体会では、2016年リオデジャネイロオリンピック、ウエイトリフティングで銅メダルを獲得した三宅宏美氏と父親の義行氏（宮城県出身）の講演があり、「家族の絆で掴んだ父娘メダル」が紹介されました。

「 第20回 若林区PTA連合会 ソフトバレーボール大会 」

9月9日（土）、仙台市体育館を会場に標記大会が開催されます。本校からも、保護者の方々と教員が混成チームを組み参加します。

今年は、PTA研修旅行と日程が重なってしまい昨年と比べると、参加者が少ない中で練習を重ねています。当日、我が「チーム仙台二華」は予選リーグで、9時20分（VS若林小）、11時35分（VS六郷中）の戦いが組まれています。是非、会場で温かい声援をお送りください。お待ちしております。

